

第23回  
企画展

～歴史とロマンの下野市を描こう～  
第7回グリム絵画展入選作品  
及び第8回グリム童話賞入賞作品展

2月9日(土)～2月17日(日)

午前9時～午後5時  
(9日は午後1時から/17日は午後3時まで)

休館日 2月12日(火) 入場無料

会場 グリムの森「グリムの館」

主催 下野市/下野市教育委員会/  
(財)グリムの里いしばし

共催 下野市観光協会/白馬会

後援

NHK宇都宮放送局/株式会社とちぎテレビ/  
株式会社栃木放送/株式会社エフエム栃木/  
朝日新聞宇都宮総局/読売新聞社宇都宮支局/  
毎日新聞宇都宮支局/産経新聞社宇都宮支局/  
日本経済新聞社宇都宮支局/東京新聞宇都宮支局/  
下野新聞社



第6回グリム絵画展 一般の部 大賞作品  
「盛夏の干瓢畑」小林 敦子

多くの皆さまにこの“歴史とロマンの下野市”を知っていただくために、またふるさと“下野市”を再発見するために、昨年に引き続き下野市の風景画及び下野市をイメージした風景画作品を広く募集しました。今回の企画展では、コンクール応募作品の中から入選作品を展示します。

『第7回グリム絵画展』概要

応募規定 下野市の風景絵画、大きさは4号から10号までです。

日本画、洋画、水彩画、版画など材料・用具は自由

募集期間 平成19年4月15日～平成20年1月27日(作品搬入は平成20年1月26日・27日)

審査日 平成20年1月29日

賞 【一般の部】グリムの里大賞(1点)、グリムの里準賞(3点)、グリム賞(5点)  
観光協会長賞(1点)、渡辺安友賞(1点)、特別賞(若干)

【幼・小・中の部】グリムの里大賞(1点)、グリムの里準賞(3点)、グリム賞(5点)

審査員 渡辺安友(院展特待、宇都宮大学名誉教授)、杉山吉伸(光風会会員、日展会員)

中野晴永(野木町教育長、元石橋中学校校長)、渡辺正巳(光風会会員) 順不同・敬称略

グリム童話賞は、現代の人たちにもグリム兄弟が童話に託した精神を思い起こして、たくさんの人々に「こころの豊かさ」をもっていただきたいとの願いからスタートし、今年で8回目を迎えました。全国各地から多くの素晴らしい作品が寄せられ、今回はその中から大賞作品を展示します。

『第8回グリム童話賞』概要

応募規定 日本語で書いた自作未発表のものに限ります。作品の長さは400字詰原稿用紙10枚以内。

応募部門 一般の部 中学生以下の部

募集期間 平成19年4月15日～11月3日

賞 【一般の部】大賞(1編)、優秀賞(2編)、佳作(3編)

【中学生以下の部】大賞(1編)、奨励賞(3編)

審査員 岡信子(児童文学作家)、こやま峰子(児童文学作家、詩人)、戸田和代(児童文学作家)

天沼春樹(作家、翻訳家、ドイツ文学者)、橋本孝(宇都宮大学名誉教授、ドイツ文学者)

順不同・敬称略